

社員寮への入居留学生募集

財団法人留学生支援企業協力推進協会協力企業から、社員寮への本学留学生受入れの申し出を受けましたのでお知らせします。入居希望者は申請書（サイボウズにて入手可能）を両面印刷し、全て手書きで記入の上、新領域教務係へ提出してください。申請締切日は◆2018年10月31日（水）◆です。

<社員寮について>

別紙『社員寮への留学生受け入れプログラム』について」を参照してください。

<応募資格>

- (1) 「留学」の在留資格を有し、入居時に本学の学部又は大学院の正規課程（標準修業年限内）に在籍していること。（平成30年秋季の本学新規入学者、申請時および入居時に休学中の者、入居時に在籍している課程での留年経験者は除く。）
- (2) 推薦書（申請者の学業・人物・将来性についての所見を記した企業宛文書）の作成を依頼できる指導教員または所属部局長がいること。
- (3) 原則として私費留学生であり、月額10万円以上の奨学金を受給していないこと。
- (4) 食事等を含めて日本の生活習慣をある程度理解しており、日本語で意思の疎通ができること。
- (5) 集団生活に適応し協調性があること。特に、社員寮のルールを遵守でき、日常生活のマナーを心得ていること。
- (6) 寮内での社員との交流や協会行事への参加に意欲的であること。
- (7) 国民健康保険に加入していること。
- (8) 深夜から明け方に及ぶアルバイトに従事していないこと。
- (9) 企業から入居を許可された際に、「留学生住宅総合補償」に加入すること。
- (10) 過去に社員寮に入居していないこと、および平成30年11月以降に本学留学生宿舎の入居期間が残っていない者。
- (11) その他詳細は「寮の概要」を参照。

<留意事項>

(1) 選考について

11月中旬に本郷キャンパスの本部国際支援課にて面接を行い推薦者を決定します。推薦可否については、11月下旬に、留学生・外国人研究者支援課から申請者へ直接連絡があります。推薦者は企業提出用の申請書と他の書類を提出し、企業による書類審査および面接が行われます。書類を企業に提出後は辞退することはできません。入寮許可がおりるのは、通常、書類を企業に提出してから1~3ヵ月後となります。

(2) 入居期間及び退寮について

企業からの入居許可書に記載の入居期間が満了した場合は、原則として退寮となります。入居期間は、進学を理由に延長が許可される場合もありますが、その場合も最長で満4年に達した年度の末日までとなります。ただし、卒業および他大学転学の際はその時点で退寮となります。また、「入居案内」(推薦決定者に配付)に定められた内容に反した場合、又は著しく他の寮生の迷惑になるような事態が生じた場合は、「入居案内」の規定に基づき社員の扱いに準じて退寮となることがあります。

<寮の概要および募集人数>

A (募集人数男子2名)

- 1 所在地：東京都調布市八雲台
- 2 最寄り駅：京王線布田駅徒歩10分
- 3 規模：収容人員40名
- 4 居室：16㎡の個室
エアコン、ベッド、タンス、机、本棚備付、インターネット(個人負担で設置可)
- 5 共用施設：食堂、浴室、トイレ、洗面所、洗濯室
- 6 利用料金：
(1) 寮費：1ヶ月12,000円(含光熱費)
(2) 食費：朝食260円、夕食460円(申し込み、キャンセルは2日前まで)
- 7 年齢制限：満30歳の誕生日末で退寮
- 8 特記事項：門限23時。学部又は修士を卒業修了後に金融関係に就職を志望している者を優先。
2018年4月の学籍が、修士課程進学を予定していない学部3・4年生、又は博士課程進学を予定していない修士1・2年生の者が対象。入居の際、血液検査の受診は不要。

B (募集人数男子1名)

- 1 所在地：東京都足立区中川
- 2 最寄り駅：JR常磐線・東京メトロ千代田線亀有駅(北口)徒歩7分
- 3 規模：収容人員159名
- 4 建物：鉄筋コンクリート造8階建
- 5 居室：22.59㎡の洋室個室 浴室(浴室乾燥機)、トイレ(ウォシュレット・便座ヒーター)、キッチン(IHコンロ)、洗濯機、冷蔵庫、照明器具、ベッド、クローゼット、学習机備付、冷暖房完備、電話は個室にて設置可(個人負担)、インターネットの接続可(個人契約)
- 6 共用施設：ラウンジ
- 7 利用料金：寮費1ヶ月8,000円(含光熱費)
- 8 年齢制限：原則30歳未満が申請可能
- 9 特記事項：門限24時。入居の際、血液検査の受診が必要。独身男子のみ。

C (募集人数男子1名)

- 1 所在地：千葉県市川市南行徳
- 2 最寄り駅：東京メトロ東西線南行徳駅徒歩10分
- 3 規模：収容人員92名
- 4 建物：鉄筋コンクリート造5階建
- 5 居室：15㎡の個室 机、イス、電気スタンド、ベッド、収納タンス備付、冷暖房有り
- 6 共用施設：食堂、浴室（シャワー有り）、トイレ、ランドリー室は共同使用
- 7 利用料金
 - (1) 寮費：1ヶ月5,000円
 - (2) 自治会費：1カ月1,000円
 - (3) 食費：食事朝250円、夕450円
- 8 年齢制限：原則として30歳未満
- 9 特記事項：門限24時。入居の際、血液検査の受診は必要。

<問合せ先>

新領域 教務係 Email: k-kyomu@adm.k.u-tokyo.ac.jp (内線：64095)

「社員寮への留学生受入れプログラム」について

～社員寮への入居申込みを検討している留学生の方へ～

社員寮への入居申込を行う前に、留学生の皆さんに是非知っておいていただきたいことを下記にまとめました。なお、入居条件や規則等は各寮によって異なりますので、詳細は『外国人留学生のための入居案内』等で確認してください。

1. 「社員寮への留学生受入れプログラム」とは

「社員寮への留学生受入れプログラム」は、日本企業の厚意により、海外からの留学生を企業の社員寮に受入れることにより、① 留学生に安定した宿舎を提供して経済的に支援するとともに、② 社員寮での留学生と社員との日常レベルでの交流を通して相互理解を促進することを目的としています。

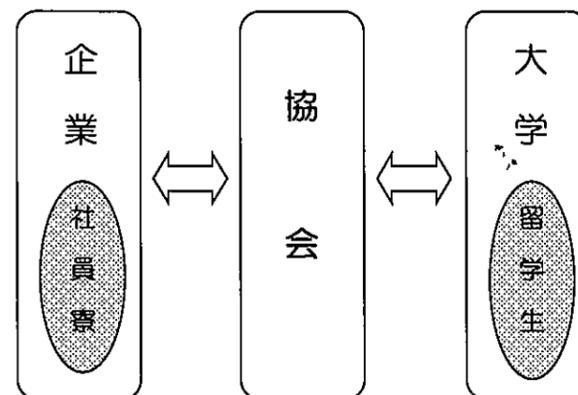
2. (公財) 留学生支援企業協力推進協会とは

公益財団法人留学生支援企業協力推進協会（以下、「協会」）は、留学生の皆さんが社員寮に入居できるよう日本企業に働きかけるとともに、大学に皆さんの推薦を依頼するなど、企業（社員寮）と大学（留学生）とを繋ぐ役割を果たしています。

協会では「社員寮への留学生受入れプログラム」をはじめ皆さんを支援する種々の事業を実施しています。そのうちのひとつとして「留学生生活セミナー」がありますが、社員寮入居留学生は、このセミナーに出席することが義務となっています（出席しない場合は退寮となることがあります）。

また、協会では 2004 年より留学生と企業との出会いの場として「インターフェース支援事業」を実施し、留学生の皆さんの日本企業への就職を支援しています。

社員寮では皆さんが推薦大学の代表としての自覚を持って生活されることを望みます。



3. 社員寮入居留学生OBの感想

社員寮について知っていただくため、OBの感想を一部ご紹介します。

（社員寮に入居して良かった点）

- ・ 社員と同じ安い寮費で、経済的負担が軽減され、勉学に集中できた
- ・ 住環境・設備が良く、安全で安心だ
- ・ 食事が安くておいしい（※食事の提供がない寮もあります）
- ・ 協会事業（各種交流会、セミナー、企業見学会など）を通じて留学生同士のネットワークが広がった
- ・ 同年代の日本人社員と交流できる
- ・ 管理人さんが親切だ（※管理人がいない寮もあります）
- ・ 日本企業についての理解が深まった

（良くなかった点）

- ・ 寮の規則・ルールが厳しい
- ・ 家族や友人を自分の部屋に入れることができない
- ・ 自炊ができない
- ・ 管理人さんが厳しい
- ・ 社員と生活時間が違うため交流が難しかった

4. 社員寮に入居したら守るべきこと

- ・ 寮のルール、規則
- ・ 入居後（1年以内に）「社員寮生活セミナー（協会が実施する社員寮生活のオリエンテーション・年数回開催）」への出席
- ・ 外泊する際の外泊届の提出
- ・ 一時帰国を含め、日本国外へ渡航する際の海外渡航届の提出
- ・ 協会事業への積極的参加・協力

以上